

理想の環境で高品質の野菜を育てる水耕プラント

GFMプラント **えむ**

1

安定品質

2

省力化

3

鮮度保存

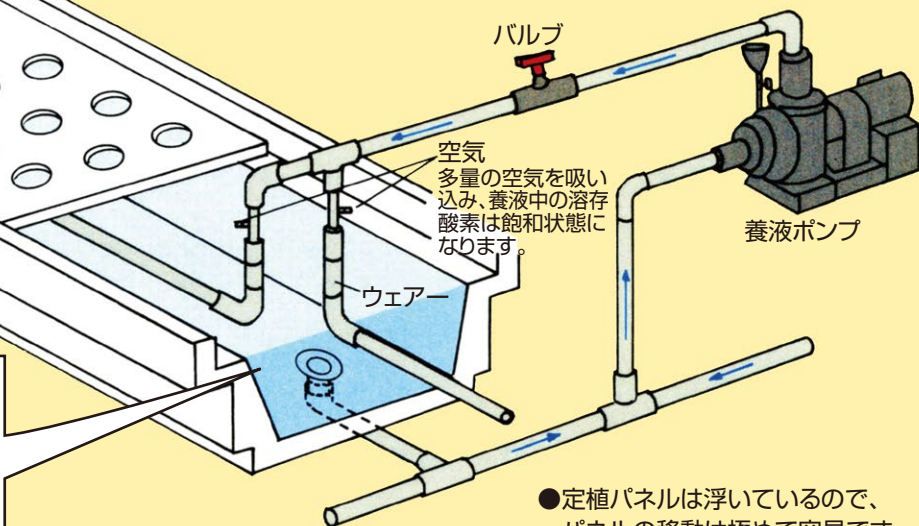


湛液ベッドに養液を溜め、野菜の根に肥料を吸収させる生産性の高い水耕プラントです。水温はコントロールされ、作物の1株1株の揃いが良く、生育のスピードも早く、色あがりも鮮やかです。

GFMプラント **えむ** のシステム図 (例)

ウレタンに発芽させたものを差し込みます。

お好みの長さに設置できます。
(最長40m)



●定植パネルは浮いているので、パネルの移動は極めて容易です。

年間収穫数
ネギ7回
ミツバ10回で
高収益！

湛液方式で根圏酸素確保で安定栽培

1 作物の品質が安定

豊潤な養液量とM式「ウェア」での大量な酸素の供給により、養液を最適な状態に保ち、ウレタンで育苗した苗をそのまま定植するため、植え痛みが少なく安定した品質の野菜生産ができます。

2 省力化で高収益

リーフレタス・ミツバ・ネギ・サラダほうれん草等の葉菜用プラントとして土を使わずクリーンな農業ができます。定植パネルから抜き取るだけの簡単収穫で、歩留まりが高く、収穫後の手間がかかりません。

3 鮮度が良い

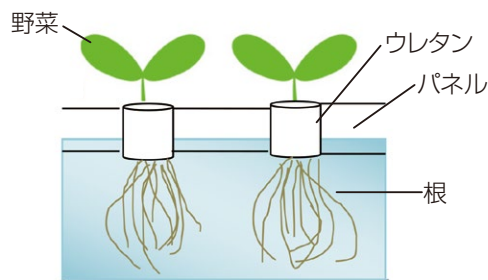
生菌数が、土耕栽培と比べて圧倒的に少なくウレタンに根付きのまま出荷も可能であるので長く鮮度を保つことが可能です。

4 収穫作業がラクにできる

水耕野菜は土耕のように根に付いた土を除く必要がないので、定植パネルから抜き取るだけで簡単に収穫作業ができ、そのうえ作業手間は土耕に比べて5分の1です。

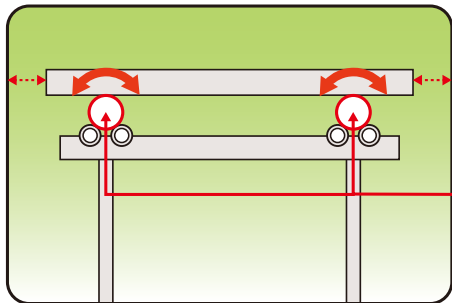
5 生長が早い

栽培ベッドに貯えられた養液の中へ、M式ウェアで大量に酸素を強制供給するため、養液はつねに最良の状態に保たれ、作物は水の中で根からたっぷり養分を吸収して非常に早く生長します。



湛液方式（DFT方式）

移動ベンチ



ここがPOINT

回転させることにより、左右にベンチが移動します。移動させることで左右に空間ができるため、固定ベンチと比較し、1～2割植付パネル枚数が増やせるため、生産量が増やせます。

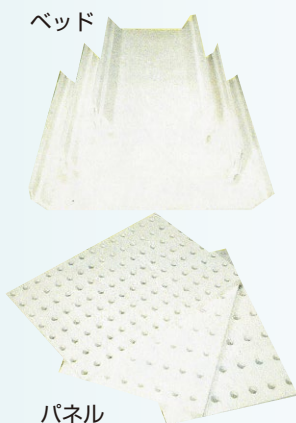


GFMプラント えむ 専用資材

養液コントローラ



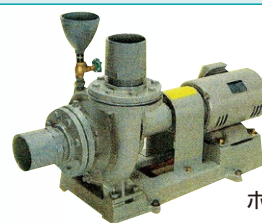
ベッド



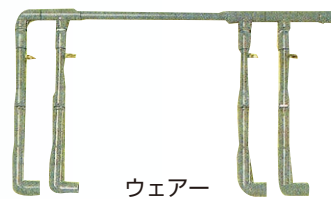
パネル



肥料



ポンプ



ウェア

※改良のため仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。※無断で、引用および模倣されることはお断りします。



株式
会社

M式水耕研究所

本 社／愛知県富田市中地1-37 〒490-1414 ☎0567-52-2401代
ホームページアドレス <http://www.gfm.co.jp> Eメールアドレス info@gfm.co.jp

●お求め・お問い合わせは…